



百年大計

グローバルリーダー志部

# Vision

## - 持続可能な社会を創造するリーダーを輩出する -

格差・貧困・戦争・腐敗 -- なぜ、世界から重要な問題が無くならないのか？

その答えは、世界のエリート達が私利私欲に走り、「全体の善」よりも「個別の利」を求めて意思決定してしまうことに最大の原因があると私たちは考えています。

人間には、その所属しているコミュニティの文化に伝染するという特性があります。良い文化を吸収すれば、良い行動を取って世界を良くする人材が多数現れ、その逆もまた然り、ということです。この日本には「調和」「持続可能性」「公益」を重んじるという文化が古くから存在し長命企業に代表されるような全体の善を追求する経営を実践している会社が今もなお数多く残っています。

この文化を現代に生きる形でリーダー育成に活用することが世界への貢献に繋がると考え、日本から世界をより良くするグローバルリーダーを輩出すべく、そのコミュニティとなるGlobal Leader Organizationをここに設立します。

**私利私欲から公利公欲へ。競争収奪から共創共有へ。**

# Board Member【Founder】

肩書	株式会社PHEANESS 代表取締役 Asian Foundation Consortium 創業メンバー
略歴	<p>2004年一橋大学卒業。大手損害保険会社の株式会社損害保険ジャパン、東証二部上場の独立系コンサルティング会社に勤務。10年以上に渡りコンサルタントとして活動し、東証一部上場企業から数名規模の企業まで300社以上の経営者やビジネスリーダーと関わり、素晴らしいリーダーの考え方やリーダーシップに触れることで、社員やスタッフが幸せになる組織の在り方について見識を積む。コンサルティング会社時代には経産省が企画した『おもてなし経営企業選』の選定にも関わる。</p> <p>2016年株式会社PHEANESSを設立し、NTTグループやFUJITSU、ソニーグループ、ヤフー、オリックスグループ、保険大手企業等の大手企業のデザイン思考、ビジネスモデル創りなどの若手社員の研修を行う。</p> <p>また英語が話せない、海外ビジネス経験なしという状況から、海外ビジネスに携わることを決意し、シンガポールに訪問。そこでの人脈をもとにシンガポールに本社を持つビンテージアジア経営者クラブ株式会社で営業部長を務めることになる。国内での顧客の海外進出支援をはじめ、展示会出展サポート、新規サービスの立案、ベトナムでの物販事業、輸出業などにも携わる。</p> <p>その後も自社でアゼルバイジャンやベトナム、シンガポール、北米をターゲットとした海外進出支援、ビジネスマッチングツアーなどを行なっている。その中で海外の経営者やリーダーともビジネスの経験を積む。またそれ以外にも中国、カンボジア、タイ、ドバイ、カタール、ドイツ、カナダなどを訪れて、世界各国の文化や政治、経済に対する見識を深める。</p> <p>これらの経験を通して国境を越えて世界に調和をもたらすリーダーの存在が必要不可欠ということを痛感し、次世代の世界の調和のために活躍するリーダーを育成し、コミュニティ化するGlobal Leader Organizationを立ち上げることを決意する。MENSA会員。</p> <p>コンサルティング、研修実績：NTTグループ、富士通、日本生命、三井住友火災、野村證券、キャノングループ、積水化学工業、ヤフージャパン、オリックスグループ、ソニーグループ、地方銀行など多数</p>



株式会社PHEANESS  
代表取締役 小林貴志

真志命：世のために人のために挑戦する世界のリーダーを育てる

# Board Member

肩書き	GlobalVortex株式会社 代表取締役
略歴	<p>2000年麗澤大学を卒業後、笹川平和財団に勤務。 主に中央アジア・コーカサスや東南アジア、インドなどで人材育成や文明間対話に関する事業を担当し、バックオフィスでの調整係や国際会議の運営を実施。 母校の大学へ転職し、広報やオープンカレッジ運営、地域連携などを担当。</p> <p>311直後には学生達と共に復興支援活動を実施。公益財団法人モラロジー研究所の新規事業として高齢者福祉介護事業を担当。東京ドーム10個分の学校キャンパス内に高齢者施設を設立し、常に入居待ち40名以上を達成。立ち上げからオープン後の5年間、事務長として運営を統括。</p> <p>現在はGlobalVortex株式会社を設立し、自らが成長することで人を導きながら事業を成功させてきた経験をコーチングに生かしている。原因と結果の法則メソッドコーチングファシリテーターとして活動。</p>



GlobalVortex株式会社  
代表取締役  
萱森 実



## 研修事業



- ▶ 海外進出ノウハウが分からない企業や個人向け
- ▶ 実務を通じた研修を提供

## 海外事業プロジェクト



- ▶ 様々な海外事業プロジェクトを立ち上げ
- ▶ メンバーはそのプロジェクトに参画しながら海外事業の知識、ノウハウを得る
- ▶ 海外のパートナーとの連携で推進

## 新規事業立ち上げ



- ▶ メンバーから生まれたビジネスモデルの種を事業化
- ▶ 世界中の投資家から資金調達しながらビジネスを推進する土台を提供



創業60年磁器治療器メーカーのシンガポール進出をご支援  
アルビレックス新潟シンガポールと提携して、現地にサロンを3店舗展開



宮城県気仙沼産のふかひれを助成金を使ったベトナムへの販路開拓



## 各国パートナー



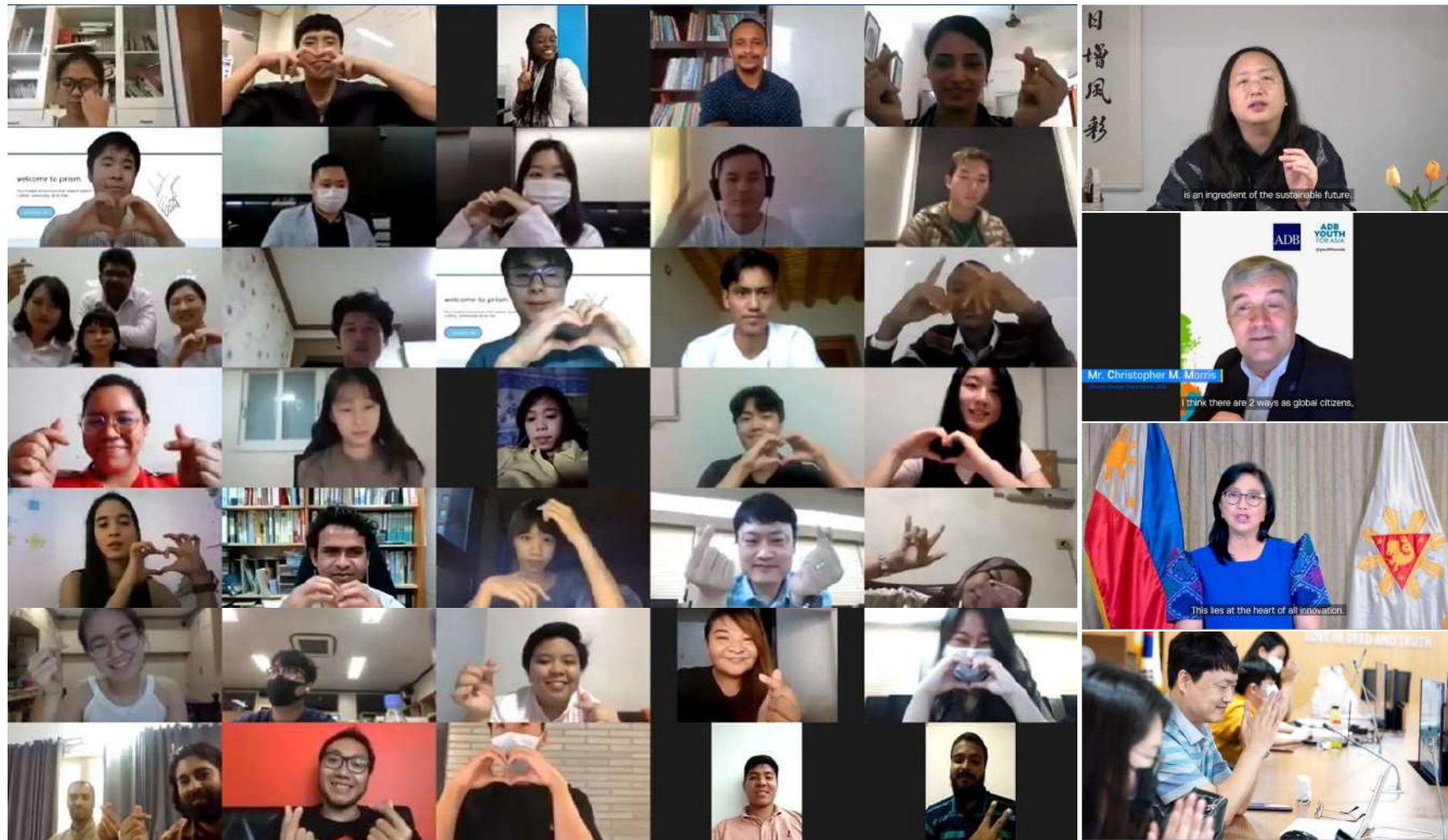
シンガポール、ベトナム、マレーシア、インドネシア、アゼルバイジャン、アメリカなど各国のパートナーと連携しながら海外進出をサポート。  
海外販路代行として、各国のバイヤー探しも代行。





台湾、シンガポールなど世界各国への日本製品の海外販路開拓、輸出代行および海外製品の輸入。

# 海外研修事業 (APYE: Asia Pacific Youth Exchange)



国連やアジア開発銀行が共催するSDGsをテーマにした海外研修プログラム。  
過去5年で20回開催されている。2020年はオンラインで19か国150名が参加。  
日本の代理店として、日本からの参加チームをサポート。